

トピックス①：漁協組合長がレジェンドレア！？漁師カードとは

2018年に誕生した「漁師カード」。県内のテレビや新聞はもちろん、全国版のテレビや雑誌でも取り上げられ、今や知名度は全国レベル。その全貌についてご紹介します。

1 『漁師カード』誰が、なぜ、どうやって???

(1) きっかけは浜の声

【水揚げされた魚が安くて困っている】

浜周りをしている際に漁師さんからの切実な訴えを聞いた農林水産部水産局の職員が庁内ベンチャー制度を活用し、平成29年度に水産物の知名度向上と消費拡大を目的に「あおもりの肴オーセンティック事業」を立ち上げました。

青森県の水産物をPRするため、全国各地で県庁職員によるクロマグロや海峽サーモン、ミズダコなどの解体ショーのほか、cookpad、facebook等による情報発信、漁業者による食品スーパーでの直接販売「あおもりの肴フェア」等の活動を行ってきました。



(2) 漁労作業で鍛えられた漁師の肉体もPRの材料に

青森県の水産物に少しでも興味を持ってもらうため、県内の漁師さんに上半身裸に漁業キャップを着た姿になってもらい、あおもりの肴ポスターを制作しました。これを解体ショーの会場に設置したところ、主に女性のお客さんから譲って欲しいとリクエストがありました。



ポスターは持ち帰りが難しかったため、カードサイズに作り直し、解体ショーをはじめ県産水産物を扱う様々なイベントで配布したところ大反響となり、たくさんのメディアに取り上げられることになりました。



(3) すべて手作り

カードは水産局の職員が撮影から印刷まで1枚1枚手作りで作成しています。手間がかかりますが、予算が抑えられ、また手作り感も一つの「味」になっています。



2 漁師カードの種類

(1) 漁師カードのモデルは100人越え！

青森県沿岸で働く漁師さんのほか、漁協や漁連職員、水産技術系の県職員、県の取締船の船員まで、青森県の水産業に携わる方々に「一肌脱いで」もらっており、まだまだ増加中です。

(2) レア度を設定

マニア心をくすぐるため、レア度を設定しています。LR（レジェンドレア）の漁協組合長は今のところ2名のモデルしかいないため、激レアカードになっています。



3 どうやったら入手できる？

(1) あおもりの肴フェア

県内の量販店で毎月開催されている「あおもりの肴フェア」で県産水産物を購入したお客さんへカードを配布しています。

(2) 県産水産物の解体ショー

全国各地で行っている県産水産物を使った解体ショーでも配布していますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響のため、残念ながら現在は解体ショーを休止しています。



(3) 漁師カード配布協力店

県内や全国各地で県産水産物を扱っているお店で、漁師カードの取組に賛同してくれている協力店でも配布しています。

4 青森県の水産業への貢献

これまでに20,000枚以上のカードを配布し、消費者が県産水産物に接するきっかけ作りになっています。また、モデルの漁師さんとの写真撮影や、将来漁師カードのモデルになるために漁師を目指したい！というお子さんまでいます。魚価の低迷や後継者不足に悩む水産業界に一役買っている漁師カードに今後も目が離せません！**次頁で漁師カードの一覧をご覧ください！**



あおもりの着漁師



カード



PRODUCED BY Aomori no SAKANA